

平成27年度決算のあらまし

1. 概要

平成27年度は、引き続き、送・配水管布設替工事や緊急時連絡管工事（計 約 18.9km）に加え、基幹浄水場のろ過機、沈殿池の更新、また遠方監視装置の更新工事などを実施しました。本年度は、人口減等の影響から、引き続き、家庭用における使用量は減少したものの、水産加工業において使用量が伸びたこともあり、給水収益では、対前年度 0.2%の減少に留まっております。なお、今後も、人口減少社会を見据えた中、引き続き、現況施設の規模を検証のうえ、資本費の軽減と維持管理効率の向上を図り、持続可能な事業運営を目指します。

2. 業務量

区 分	平成27年度	平成26年度	増減	増減率
(1) 給水人口（人）	139,580	141,259	△ 1,679	△ 1.2%
(2) 給水栓数（栓）	64,756	64,627	129	0.2%
(3) 年間配水量（m ³ ）	18,610,519	18,771,876	△ 161,357	△ 0.9%
(4) 1日平均配水量（m ³ ）	50,848	51,430	△ 582	—
(5) 1日最大配水量（m ³ ）	60,545	58,584	1,961	—
(6) 年間有収水量（m ³ ）	15,079,114	15,124,458	△ 45,344	△ 0.3%
(7) 有収率（%）	81.0	80.6	0.40ポイント	—
(8) 職員数（人）	65	70	△ 5	△ 7.1%
(9) 供給単価（円/m ³ ）	305.47	305.13	0.34	0.1%
(10) 給水原価（円/m ³ ）	394.37	396.38	△ 2.01	△ 0.5%
(11) 資本単価（円/m ³ ）	244.70	250.14	△ 5.44	△ 2.2%

3. 財政の状況

【税抜：千円】

区 分	平成27年	平成26年	増減額	対前年度比率
(1) 収益的収入	7,474,969	6,889,542	585,427	108.5%
給水収益	4,606,251	4,614,999	△ 8,748	99.8%
補助金、負担金	1,957,847	1,364,426	593,421	143.5%
長期前受金戻入額	832,225	814,978	17,247	102.1%
加入金外	78,646	95,139	△ 16,493	82.7%
(2) 収益的支出	6,783,198	6,833,918	△ 50,720	99.3%
(3) 純利益	691,771	55,624	636,147	1243.7%
(4) 留保資金残高 ^{注1)}	4,361,501	3,711,549	649,952	117.5%
(5) 地方債現在高	36,723,943	37,969,750	△ 1,245,807	96.7%
当年度発行額	1,152,400	835,200	317,200	138.0%
当年度償還額	2,398,207	2,332,852	65,355	102.8%
(6) 他会計からの繰入金 ^{注2)}	1,920,134	1,327,858	592,276	144.6%
高料金対策分	1,860,078	1,264,110	595,968	147.1%
水源開発及び統合簡水分	51,049	54,888	△ 3,839	93.0%
消火栓維持管理外	9,007	8,860	147	101.7%

注1) 留保資金残高：流動資産(貸倒引当金除く。)-流動負債(企業債及び賞与引当金は除く。)

注2) 収益的支出に対する繰出金

4. 工事の状況

【税抜：千円】

区 分	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
建設改良費	2,058,091	1,736,971	321,120	18.5%
(主な工事内容)				
・上田浄水場ろ過機外改修工事(110,142,000円)				
・中筋浄水場改修工事(187,294,680円)				
・岩屋地区監視・制御システム更新工事(36,913,320円)				
・老朽管更新事業に伴う水道管布設替工事(交付金事業)(計4件150,506,640円)				
・松帆配水池緊急時用連絡管布設工事(交付金事業)(98,233,560円)				
・下水道関連移設補償工事(計7件214,389,720円)				

5. 損益計算書

【税抜：千円】

区 分	平成27年	平成26年	増減額	対前年度比率
(1) 水道事業収益	7,474,969	6,889,542	585,427	108.5%
営業収益	4,628,729	4,644,705	△15,976	99.7%
営業外収益	2,844,479	2,229,854	614,625	127.6%
特別利益	1,761	14,983	△13,222	11.8%
(2) 水道事業費用	6,783,198	6,833,919	△50,721	99.3%
営業費用	5,940,708	5,931,213	9,495	100.2%
営業外費用	839,823	888,879	△49,056	94.5%
特別損失	2,667	13,827	△11,160	19.3%
(3) 純利益	691,771	55,623	636,148	1243.7%

6. 貸借対照表

【税抜：百万円】

区 分	平成27年度	平成26年度	増減額	対前年度比率
(1) 資産合計	96,345	97,250	△905	99.1%
固定資産	91,542	93,038	△1,496	98.4%
流動資産(現金預金、未収金等)	4,803	4,212	591	114.0%
(2) 負債合計	60,704	62,523	△1,819	97.1%
繰延収益	23,421	23,942	△521	97.8%
企業債	36,724	37,970	△1,246	96.7%
引当金(貸倒及び賞与引当金等)	104	102	2	102.0%
未払金外	455	509	△54	89.4%
(3) 資本合計	35,641	34,727	914	102.6%
資本金	27,614	27,392	222	100.8%
剰余金(資本/利益剰余金)	8,027	7,335	692	109.4%
負債・資本合計	96,345	97,250	△905	99.1%

7. 資金不足比率

会計	平成27年度資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20%